

競争力のある自動車生産拠点の形成に向けて  
～九州が一体となって取組むべき対応策～

(提言)

2010年 3月29日

(社)九州経済連合会

## 1.九州における自動車産業の現状

### (1)九州経済をけん引する総合産業

- ・自動車産業は素材、加工、部品などの幅広い産業からなる波及効果の高い産業  
( 我国の自動車産業は全製造品出荷額の 17% を占めるリーディング産業 )
- ・九州の自動車産業は全製造出荷額の 13% ( 2 兆 9,000 億円 ( 2007 年 ) ) を占める
- ・九州の自動車生産能力は 150 万台体制が確立 ( 2008 年生産台数 94 万台 )
- ・域内からの地場調達率は 関東・中部地域が 8 割、近畿・中国地域が 7 割に対して、九州は約 6 割
- ・九州で生産される部品は輸送コストの高い大型の部品が主で、付加価値の高い軽量の部品は少ない

### (2)自動車産業を巡る環境変化

#### 九州域外企業との競争激化

- ・中部・関東の本社地区企業との国内競争
- ・韓国、中国企業との国際間競争

#### より高度な生産拠点への進展

- ・車体設計機能が新たに付加
- ・ハイブリットユニット専門工場の新設

#### 次世代自動車への取組み

- ・軽量化・省エネ化等の技術の高度化・多様化

## 2.競争力ある自動車生産拠点の形成に向けた課題

### (1)地場製造業の生産技術

自動車産業特有の生産管理技術や高機能部品の生産に必要な基盤技術が不足  
地場企業の技術提案力や生産設備が不足  
モノづくりを支える優秀な人材が不足

## **(2) 次世代自動車の生産**

軽量化等の技術対応力の不足  
電気自動車の導入環境の未整備  
先端技術（水素燃料等）の導入に向けた取組みの遅れ

## **(3) 交通インフラ整備**

高速自動車道の未整備

## **3. 九州が一体となって取り組むべき対応策**

### **(1) 地場製造業の育成強化**

品質管理や技術提案力を強化する実践的な中核人材の育成  
高機能部品生産に必要な基盤技術の強化  
高度技術者のU/Iターン支援の推進  
受注拡大を図るための施策強化  
企業間連携による技術力向上に対する支援強化

### **(2) 次世代自動車の技術課題への対応**

地場製造業の技術課題解決に向けた取組みの強化  
先端技術開発の促進  
電気自動車に関する社会実験等への支援強化

### **(3) 交通インフラの整備**

東九州自動車道、九州横断自動車道延岡線、中津日田道路の早期実現

### **(4) 九州一体の戦略推進**

オール九州の戦略協議機関の設置  
戦略協議機関での提言項目の実現と中長期計画の立案・推進

以 上